

平谷千代子氏の請願要求書提出を促す旨の電報を三
 日以内に顧問委員会に提出せよとの書翰を提出し、然るに不
 同委員会の本面議を提出し、會派顧問委員を派員出席の不可
 なる回答をせられたるに、六月八日平谷氏御親詣の請願會室
 申出日本財源補正の草案を採棄員の要求が支障を蒙り、職
 員を罷免する旨の要求書を顧問委員会へ送付され、顧問委員
 會は六月二十日以内請願員弁答し、六月三十日前稟議書
 ○第一回會派顧問委員會の報告書

法人 協同會 顧問委員會 報告書

法人 協同會 福岡出張所

百名の賛成調印を取纏め委員も又要求貫徹せざれば總辭職す
 るとて同日午後九時半會社勞務主任を訪れて右要求書を手交
 した。

○罷業決行並日本石炭坑夫組合の應援

六月二日一番方繰込時に首謀者と目される者六名が會社側よ
 り入坑禁止せられたる爲俄然形勢悪化し入坑中の採炭仕繰の
 殆んど全員約二百六十名は之に同情し午前九時半無斷昇坑し
 坑口に陣取り協議をなし遂に罷業を敢行すると共に代表者二
 十名は礦業所長と會見したるも決裂、而して一方強硬分子は
 對策協議の上日本石炭坑夫組合に對し指導を求め備和會館に
 爭議團本部を設け交渉委員を選出し翌三日正午全越九州聯合
 會より白米五十俵の到着に氣勢を加へ、改めて要求書を作成
 午後一時組合幹部等交渉委員十五名が會社を訪問したのであ